



沖縄移住生活

竹田 真一 (駒29)

約20年前に沖縄に移住し、現在は医療・介護を提供する140床を有する与勝病院院長として活躍なさりつつ、沖縄での生活を満喫していらっしゃる竹田真一氏にご寄稿いただきました。

沖縄に移住されるまでのいきさつや、沖縄ライフについて、また、若い会員へのメッセージをいただきました。



第98号

2016年4月1日発行

一般財団法人
駒場松桜会
都立駒場高校同窓会
〒153-0044
目黒区大橋2-18-1
都立駒場高校内

TEL/FAX
03-3466-7579
(毎月曜日の業務日
以外は留守番電話)

携帯電話からも住所変更ができます。



住所変更専用
QRコード

移住のきっかけ

今から19年前、大学病院の勤務医だった私は、医学雑誌の求人欄にたまたま沖縄県の医師募集を見つけた。「沖縄の給料はどのくらいなのだろう?」と興味本位で問い合わせたのが移住のきっかけだった。事務長が「詳細は貴方に会ってから。早速東京に行きます」とのこと。新宿駅東口のプリンスホテルでステイキをご馳走になりながら、若い循環器の医師を探していること、給与は東京と変わらないこと、居住用マンションを病院が貸与すること、引越費用も全額負担することなど好条件を提示された。もともとダイビングが好きで度々沖縄を訪れていた私は「老後は沖縄と思っていながら、早過ぎることもないだろう?」と移住を決めた。その事務長には数年間いろいろとお世話になった。当時は、沖縄県内に保証人がいないとアパートを借りることが出来ないような状況で何もかもが外国のようだった。

仕事への思い

赴任当時は那覇市内に住んだが、交通渋滞、夜の喧騒、ビルだらけの生活環境は東京と変わらなかった。自分が求めている

る移住生活とは、広い庭付きの一軒家で、ゴルフデントリバーと一緒に海を眺めながら、オリオンビールを飲んで暮らすことだった。現在の中部に転居したのは、希望に合った外人住宅が見つかったからだ。それに合わせて、お世話になった病院も退職した。転職先の現在の与勝病院は15年目になり、病院長として来年度完成予定の新病院建築を手掛けることになった。

駒場高校では、学園祭でディープブルーを演奏したり、自主映画を作って放映したことが思い出される。当時はテレビのディレクターに憧れていたが、病院のディレクターになったのは、偶然ではないかもしれない。今回の新病院建築では、患者様の療養環境を担保するのは当然だが、職員が働き易い快適な労働環境をコンセプトとして設計を行った。例えば、開放感のある勤務室は、作業動線を合理化するとともに、休憩室やカンファレンス室を併設して快適職場を構成した。最上階に海を一望できる職員食堂とシャワー、化粧台完備のロッカー室を配置して明るさとアメニティーの向上を図った。

移住ライフ

もし、老後に移住していたら、こんなに沖縄を満喫することは出来なかつただろう。沖縄では、ほぼ一年中ダイビングが楽しめる、世界有数のケラマ諸島まで日帰りが可能だ。また、ゴルフ場の数が多く、乗用カートを使って18ホール一気に回ることが出来るアメリカンスタイルなので、午前中に仕事を終わらせて午後から友人とよくラウンドした。最近では乗馬にはまり、障害飛越競技に挑戦している。愛馬に乗ったまま海を泳ぐ「海馬」も楽しい!



乗ったまま海を泳ぐ「海馬」も楽しい!



「愛犬と散歩」



「マンタスクランブル(石垣島)」



「おやじバンドライブ」

沖縄基地問題
私は「しまないちゃー」(沖縄に住む内地人)なので、中立的にこの問題を見てきた。観光客が訪れる西海岸のリゾートエリアは沖縄のほんの一部に過ぎない。沖縄に来たら、ぜひ普天間飛行場や東海岸、北部地区にも足を延ばして欲しい。そこは広大な基地と小さな集落ばかりだ。そして民家の頭上を平然とオスプレイや戦闘機が飛んで行く。これは誰が見ても異常な光景だ。また、米兵関連の交通事

学生時代は高嶺の花だったフェンダーギターを貰える歳になり、おやじバンドを結成してライブ演奏を楽しんでいる。(動画は竹田真一で検索して欲しい)コザには米兵相手のライブハウスが沢山あり、本場ロックが楽しめる。
1月には北風が吹き始め、体感温度は5℃程度になるので上着が必要、我が家ではこたつが登場する。そしてもつと南に行きたくなる。

若い会員へのメッセージ
皆それぞれ大切なものがあると思う。それは年代ごとに変わって良いと思う。学生時代は多感で臆病で自信と不安に満ち

故や暴行事件が後を絶たない。「酔った外人は本当に恐いさ」とおぼあは言う。
一方、多額の軍用地料を得ている一部の沖縄県民は、定職に就く必要もなく、働くことを忘れたキリギリスのようだ。(基地賛成)しかし、大部分の県民は零細農業や基地雇用や観光業で細々と暮らしている。(返還派)
最近、県民は軍用地や政府援助に頼ることなく、自立したいと願うようになった。少しずつ基地返還後の成功例も出てきている。地元意識が変化しているにもかかわらず、基地の縮小分限が日米政府によって阻止されている現状を、同窓会員にも理解して欲しい。戦後70年を経て、やっと独り立ち出来るようになった沖縄を本州から応援して頂きたい。



プロフィール

- 1983年3月 杏林大学医学部卒業
- 6月 日本医科大学附属病院第一内科入局
- 1984年6月 日本医科大学附属多摩永山病院内科勤務
- 1985年4月 山形県北村山公立病院内科勤務
- 9月 竹田医院・日本医科大学附属病院第一内科兼務
- 1989年8月 医療法人社団純真会竹田医院院長
- 1994年6月 日本医科大学附属多摩永山病院内科勤務
- 1995年6月 医療福祉法人白十字会白十字病院内科勤務
- 1996年4月 財団法人琉球生命済生会琉生病院循環器部長
- 2000年4月 医療法人社団沖縄寿光会と勝病院院長

た自分自身のことが一番大切かも知れない。やがて社会人となり独立していくとき、仕事や将来が大切な関心事になっていく。そして家庭を持ち、家族のため世の中のためになることを願うようになる。私は家族が一番大切だと感じている。苦楽を共に味わい、時には支え、時には励まされて、今日まで来たのも、大切な家族がいたからだ。
若い諸君も、今一番大切なものは何か? それに向かって進んでいって欲しい。

新入会員から



駒815ホーム 岩澤 真綾
駒場高校は学業、部活、行事、そして人との出会い、すべてにおいて恵まれ、充実した日々を送ることができ、ホームのような温かい場所でした。3年間で、私は大きく成長できたと思います。

になったのは、誰よりも多くの時間や感情を共有したからだと思えます。そして、そう思える仲間ができたのは駒場に入ったからだと思えます。私はこの忙しい生活にやりがいを感じ、心から楽しむことができました。
私は駒場高校で過ごした日々を誇りに思うし、ここで身につけた礼儀や社会性、根性はこれからの生活で必ず役立つと思います。多くの事を経験したこの3年間で自信にして、大学生活も頑張りたいと思います。



駒81保体科 片岡 勇介
少し大袈裟に言えば、駒場高校に入学した昨日のことが、こんなに思えます。こんなに濃い3年間

様々な経験を通して得た知識、仲間、そして自信を、私がこれから先進んでいくための大きな糧として、忘れずに頑張っていきたいと思えます。



駒816ホーム 水上 希望
駒場高校での3年間はあっという間でしたが、とても充実したものでした。

勉強と部活に追われ、忙しい日々を過ごしていました。理想と現実の違いに嫌になってしまいう時もありませんが、いつの間にか部活の仲間という時が一番居心地が良いと思うよう

しかし、部活動が厳しいからといって勉強はしなくてもいいというわけではありませんでした。忙しい中でも、隙間の時間を見つけ、仲間と共に文武両道にも励みました。やり遂げる事ができた今、私は達成感と自信に満ちあふれています。本当に駒場高校での3年間は貴重な時間でした。ありがとうございました。

せんせ

第17回



プロフィール

- 1961.3 埼玉県立川越女子高等学校卒業
- 1965.3 上智大学文学部英文学科卒業
- 1966.4 民間企業在職1年を経て埼玉県立所沢高等学校赴任(1.5年在職)
- 1969.9 都立五日市高等学校(定時制全日制)赴任(35年在職)
- 1974.4 都立練馬高等学校赴任(7年在職)
- 1978.4 都立駒場高等学校赴任(13年在職)(この間にテンプル大学日本校大学院教育学部修士課程博士課程で勉学)
- 1991.3 都立駒場高校退職
- 1991.4 昭和女子大学文学部英文学科専任講師として就任(20年在職)
- 2011.3 同大学大学院文学研究科言語コミュニケーション専攻後期博士課程担当教授を最後に定年退職
- 2011.4 昭和女子大学人間文化学部非常勤講師として再任
- 2014.3 昭和女子大学退職
- 2014.4 卒業生との交流と旅の生活のスタート

駒場とわたくし

駒場一帯には、東大を始め有名校がひしめいています。わたくしにとつて駒場は都立駒場高校だけしかありません。駒場は、それほど心を傾けた場所でした。36歳から13年間、わたくしの人生で最もエネルギーに満ちた時を、自己満足だったかもしれないですが、もうこれ以上は無理というところまで熱心に学び、教え、学校の教育活動に参加させていただきました。50年近く教育の場に身を置き、後半の教員生活は大学に場を移しましたが、教師としての屋台骨を作ってくれたのは、駒場の生徒のみならず、ここからみても素晴らしい教員団でした。生徒のこの上ない余裕と心底に潜む自信、先生方の豊富な知識と温かい人間性、それらのすべてがわたくしの憧れでした。最も思い出深いのは、授業の中で生徒に浴びせた質問のシャワー。しかも、いつも叱咤激励ばかりで今になってみれば反省しきりです。駒場時代に上手に褒める技術があったならばなおよかったのと思えます。大学では優しい緑川先生だったといっても、わたくしの卒業生

緑川 日出子(英語)

はだれも信じないかもしれませんが、いくつか悲しかったこと、うれしかったことがあったのも駒場でした。ある年には2年生の担任生徒を失いました。ある年には、駒場の生徒の優秀さを全国の英語科教員大会で見ていただくことができました。また、ある年には、学園祭の出し物をコーラスに決めた生徒たちの最後の盛り上がり涙を流したり、ESSの楽しい夏の合宿もありました。英語科では小川碧先生に叱られたり褒められたり。4年前には桜会総会で駒33の卒業生と、昨年は駒37の卒業生と数十年前ぶりに再会を果たし、彼らはやがて輝くであろうという現職時代の予感想像以上に当たっていました。伝統は、語らずして脈々と受け継がれるものだと思っています。駒場の先輩卒業生にも、ずっと若い卒業生にも不思議なゆとりと凛とした雰囲気を感じます。わたくしの心がいつになっても駒場にあるのは、そういう気高さのよいなものを、私自身も駒場でたっぷりいただいたからです。感謝。

講演会 柴田 昌平氏(駒34)



私原点
大阪の高校に1年半いてから転入したが、当時都立高校は中途の募集があまりなく、駒場高校がろうじて1人だけ募集していた。自分のほか福島や四国からの子ども4人で受けたが、会場で意気投合し、その場で申し合わせて面接の時に皆で「全員合格させるか、さもなければ全員落とすか、どちらかにしてほしい」と迫り、めでたく4人も編入することができた。

昨秋、映像作家の柴田昌平さん(駒34)を講師に「和食はいかに誕生したか〜日本列島の人々と自然の関わり〜」と題し、駒場高校PTAと駒場桜会の共催による講演会が開催されました。当日の10月11日(日)は雨模様にもかかわらず、会場の母校ホール(旧芸術高校ホール)は約100名の参加者で賑わいました。講演の一部を紹介いたします。

黒澤、小津など著名監督の映画やNHKの大河ドラマなど例外はあるが、日本の映像作品は海外にほとんど届いていない。この状況をなんとか打開したくて、ありのままの日本人の暮らしを伝えるドキュメンタリーとして「千年の一滴 だし しょうゆ」を制作した。

2014年に欧州の公共放送局で放映されて以来大きな反響を呼び、10回近くも再放送されているほか、オンデマンド放送での再生回数も上位を占めている。

「しょうゆ」編
京都東山の種麹屋
この素晴らしい和食の文化が過去のものになるかもしれないという危機感を持っている。



皆川 博子氏(第三44)が2015年度文化功労者に決定!
会報93号トップページにご寄稿いただいた作家の皆川博子氏が、『新本格』の若い作家に大きな影響を与えたこと、時代小説の作家としても高い評価を集めていること、幻想小説の分野でも手腕を発揮されていることなど、多分野にわたる功績を認められて文化功労者に決定されました。

た。駒場にはロシアやドイツの文学に親しむ感性のある友人が多く、刺激を受けた。仲間同士で色々な夢を語り合ったのを思い出す。大学の卒業研究で山村に住み込んで、林業を手伝いながら地元のお年寄りの話を聞き書きした。木を植えたらそれが収穫できるのは70年後、孫の世代。東京とは違う尺度での生活に衝撃を受けた経験が私の原点の一つ。

「だし」編
京都の料亭でのこだわりぬかれただし作りの模様に始まり、その素材をもたらず北海道知床の昆布魚、鹿児島県枕崎での鰹節造り、宮崎県椎葉村の椎茸栽培など、ユネスコ無形文化遺産にもなった「和食」の原点を綴る『千年の一滴 だし しょうゆ』の映像の一部が紹介されました。

既存の番組は日本人向けに造り込まれていて海外では売れないので、海外向け番組として新規に制作する企画を各国のプロデューサーに提案した。地味な企画だが、幸いにも大変理解のあるフランスのプロデューサーに「今までにない切り口」と絶賛され、出資してもらったことができた。

制作にあたっては、「自然の向こうに人がいる」客観的な映像にこだわった。

2014年に欧州の公共放送局で放映されて以来大きな反響を呼び、10回近くも再放送されているほか、オンデマンド放送での再生回数も上位を占めている。

「しょうゆ」編
京都東山の種麹屋
この素晴らしい和食の文化が過去のものになるかもしれないという危機感を持っている。

漁りすぎや地球環境の変化といった人為的な要因もあって鰹が来なくなる一方、手のかかる高級品の鰹節が安定量産品に押されて商業的に成り立たなくなっている現実がある。

われわれ日本人がいま一度、このかけがえのない和食文化の価値を見直し、後世に伝えるべく努力する必要がある。

平戸伸幸(駒41広報委員)

の先生方
 任の先生方)
 主(国語)
 主(数学)
 主(社会)
 主(保体)
 主(物理)
 主(地学)
 (頁)
 可い中です)

第10回「同窓の集い」予告

みんなで祝おう「同窓の集い」第10回!
 幹事学年は 駒28、38、48回生

駒場松桜会総会は2007年に懇親会形式の「同窓の集い」に衣替えしました。併せて会の運営も学年幹事に改めました。以来、学年幹事の献身的な働きもあって大勢の同窓生が参加するようになりました。今年は衣替えをして10回目、改めて「同窓の集い」の趣旨を踏まえて幹事学年に頼ることなく同窓生みんなが集いお祝いしましょう。

年度
 」の様子



日時：2016年6月12日(日)
 受付：12時30分～
 同窓の集い：13時～15時30分
 会費：5,500円(第三・未成年 2,000円)
 新入会員(駒68)は無料です

当日受付でもお支払いいただけますが混雑が予想されますので、会報に同封の振込用紙にてお振込みいただけますと助かります。
 なお、先生方はご招待させていただきます。

げましょう! 山本 晶(駒28)

2013年の同窓会の時、「次回は松桜会『同窓の集い』で会いましょう」といよいよ開催されます。思えば1998年の40歳のときに第1回の同窓会を開催してきました。毎回、初参加の方も大勢いて、参加者も100名。2008年のときには先生方も招待しましたが、そのとき参加できなかった駒28が幹事になる8年後のこの今回の「同窓の集い」を楽しみにしていました。

のが不安という方もいると思いますが、駒場で一緒に過ごしたというこの話したことがなかった人ともおおいに盛り上がり、友達が増えますので、

駒28



会場：スクワール麹町 きんが 3階「錦華」

東京都千代田区麹町6-6
 TEL 03-3234-8739

交通

JR「四ツ谷駅」より徒歩2分
 東京メトロ 丸の内線・南北線「四ツ谷駅」より徒歩2分
 東京メトロ 有楽町線「麹町駅」より徒歩6分



ル世代」 阿部 圭吾・清水 英希(駒38)

今年度の3月で我々の代は駒場高校を卒業して30年になるそうです。みか?卒業からこれまでの間にバブル景気とその後荒波に揉まれ、みなろいろ(!?)あったかと思えます。そして、これからいろいろあるでしょうね。Oが目前のこの機会に、久しぶりに懐かしい顔と再会して、一度Dに自分をリセットしてみませんか?

代にも「同窓の集い」の幹事学年が廻ってきて、みなさんと集まンスがやって来ました。是非この機会にお世話になった先生方と一緒にワイワイやりましょう! まずは、みなさんの6月の予定表「同窓の集い」の予定を入れておいてください。

として駒38だけの同期会も企画しますので、楽しみにしていて

駒38



時を経て! 鞠子 智秋・川口 智美(旧姓 石井)(駒48)

この度、「同窓の集い」の学年幹事をやらせていただくことになりました、鞠子と、同じく保体科バレー部の川口です。今年は駒場からの門出を祝希望に向かって旅立ってから20年という節目の年です。その間、昔を懐かし、各自が置かれた環境で目一杯がんばってきた気がつけば、私たちが親の世代になり、少しは立、当時を懐かしんでよい時期になったのではな

駒48



左から五味雅子、石井智美、鞠子智秋、小山貴之、深津岳志

という機会を逃すことなく、久しぶりの再会を喜電を電いませんか? クラスや部活の仲間、お世にお会いして、みんなで大いに盛り上がりましょお待ちしております。

スクワール麹町



♪♪♪# 2015年度 駒場松桜会コンサート ♪♪♪

村田厚生さん(駒29)をお迎えして開催されました駒場松桜会コンサートの感想を、同期で音楽を志し、サークルや音楽活動を共にされた後藤史子(旧姓 能條)さんにご寄稿頂きました。

うたうだけ〜松桜会コンサート「村田厚生トロンボーンの調べ」に寄せて

11月28日、東京オペラシティリサイタルホールで開かれた村田厚生さんのトロンボーンと河村泰子さんのピアノによるデュオコンサートを斎藤いづみ先生や同期の友、音楽仲間と共に楽しませていただきました。

パーセルの典雅な歌曲の調べに続くご本人の言葉にあったように、トロンボーンという楽器は、15世紀の頃から、人の声に寄り添い、神聖な楽器として今日まで奏でられてきました。会場中を笑顔にする何とも人間味溢れるトロンボーンの魅力をお客席のみなさまと共有できたことは大きな喜びです。すばらしい共演者を得て、歌ごころに満ちた曲が、のびやかに奏でられる今回のプログラムは、村田厚生氏のトロンボーンへの愛と歌への感謝に満ちたものでした。駒場ミュージックサークル(KMC)で合唱を共にしたひとりとして嬉しく、誇らしく聴きました。

自作の「タブラ・イスト」は、人が人に「口伝」という太古の「音楽の成立」に立ち返ることを教えてくれるパフォーマンスでした。弛まぬ研究に基づくトロンボーンのあるとあらゆる可能性が音に込められ、たいへんな技術と音楽性に支えられながら、どこかしらユーモラスで和やかなのです。ひとりで倍音を作り二つの音を発するホーミーを含む発声の探求など、ますますの進化に、大きな励ましをいただきました。音色も弾き姿も美しい共演のピアニスト河村泰子さんからの贈りもののソロ演奏、おふたりの息の合った語りや歌声にも、心温められました。アンコールは 武満徹作曲「うたうだけ」。今もおふたりの「うた」が優しく響いています。

後藤 史子(駒29)



次回「松桜会コンサート」について

2016年11月26日(土)に予定しております。詳細が決まりましたら、ホームページに掲載し、会報第99号にてお知らせいたします。

コチロン特別練習の報告

今年度は「コチロンを踊る会」の合宿を休止し、2015年10月27日(火)、駒場高校でコチロンのビデオを見ながらの昼食会と生徒ホールでの特別練習をしました。第三33～駒24までの参加者32名で小貫先生ご指導の体育授業での「コチロン」と同窓生の優雅な「コチロン」を見比べ、先輩の貴重なお話を伺ったり、楽しい時間を過ごしました。年齢を越えて同じダンスを踊れる「コチロンを踊る会」に初めての同窓生もぜひご参加ください。また2016年度の合宿については、会報第99号にてお知らせいたします。

●コチロンを踊る会

日時 4、5、6、7月
毎月第3火曜日、月1回土曜日
午後2時～4時
会場 生徒ホール(変更の場合は掲示します)



都駒祭にて

都駒祭参加報告

2015年9月12日、13日 母校駒場高校の学園祭(都駒祭)に参加。イベント内容は ①仰光寮の一般解放(来場者344名)・香淳皇后の掛軸「桃の春」公開 ②203教室にて「お休み処」の開設(利用者702名) ③諸先輩方の参加で恒例となりましたコチロンドダンスのデモンストレーション。今年も在校生と一緒に楽しもうと思っておりますので、学園祭当日には会員の皆様も是非母校へ足をお運びください。



ご出席予定

- (幹事学年の担当)
- 清原 美雄先生
- 土田 敏裕先生
- 牧野 光顕先生
- 宮崎美代子先生
- 横田 憲治先生
- 吉田 弘安先生

(50音)
(現在も順次お)

平成 27

「同窓の集い



友達の輪を広げ

駒28の皆さん、とお話した会がいよき、その後4回の同人を超えています。牧瀬先生が手紙で、いと伝えてくださると、一人では参加するのと、高校時代に是非ご参加ください

「集まれ、バフ

なんと!早いものなさんご存じでしたさんそれぞれ人生いどうですか、齢5若かりし頃のマイにいよいよ我々のやることのできるチャを囲み、みんなでこの6月12日の「なお、同日2次会ください。

駒48 20年の

駒48の皆さん!ご保体科サッカー部のい、それぞれの夢やしむ暇も余裕もなく毎日かと思ひます。ち止まり、旧交を温いかと思ひます。この同窓の集いび、今後の活力を話になった先生方う! 多くのご参加

医療のいまどき情報

よく噛む、食後の歯磨き、定期検診

湊 秀次 (駒30)



私事ですが、昨年から始めたダイエットに成功いたしました。何回もダイエットに挑戦していたのですが、こごとく壁に跳ね返され、毎年2kgずつ太っていき、気が付くと学生時代の1.7倍になっておりました。消費カロリーより摂取カロリーを少なくすれば

の表面を擦り、歯の汚れを特定の部分の場所(歯と歯茎の境目、歯の間、臼歯の溝)に集めてくれます。最近では、噛むことが脳に刺激を与え、認知症の発症を遅らせるという報告や寝たきりの方が入れ歯を入れ噛めるようになったら、歩行ができるようになったということも聞きます。私自身、今までこれ程噛んで食事をしておらず、噛むことの大切さを再認識いたしました。

瘦せることはわかってはいたが、なかなか理屈通りにはいかず、挫折し諦めておりました。今回、注意していたことは、
1、面倒くさいを止める
2、午前2時前までには就寝する
3、よく噛む

1については、面倒くさいと思つて、後回しにしてもいざやらないといけないことがほとんどです。すぐに行動した方が時間もかかりません。2については、専門外なので詳細には申し上げられませんが、睡眠と成長ホルモンと体重には関係があるそうです。

3については、「ヒトの満腹感、咀嚼回数と関連している」と、30数年前に生理学で習った記憶があります。この言葉を頭に置き、御飯の粒を感じなくなるまでよく噛み、レタスなど繊維質の物は10分以上噛み続けるようにしました。よく噛むと量が少なくて満足できました。また、歯には自浄作用があり、噛むことで食物が歯

とところで、虫歯、歯周病は、細菌が原因です。すでに口腔内に原因菌が常在している方は、菌を少なくしなければなりません。各自の自宅での歯磨きで歯についた汚れや歯垢を取り除き清潔な口腔環境を自身でととのえること(ホームケア)と定期健診、早期治療(修復、補綴、歯石除去など)の歯科医院でのケア(プロフェッショナルケア)の双方が必要です。生活習慣病である歯周病は、喫煙や糖尿病なども原因の一つとして考えられています。他方、歯周病が糖尿病や心疾患、循環器疾患に関与していることも言われています。

よく噛み、毎食後の歯磨きの徹底と定期検診が、歯をできるだけ長く持ちさせる秘訣です。噛めることで健康寿命を延ばしましょう。

大学に勤務時代の専門は、口腔外科でした。皆様方はあまり御存知ない科だと存じますので、簡単に内容を列挙します。

腫瘍(悪性、良性腫瘍)、嚢胞、外傷(骨折、傷、歯が折れた)、



「予防グッズ・歯ブラシ」

口腔粘膜疾患(口内炎、舌炎、粘膜が白い、紅い、舌痛症)、顎関節症(顎が痛い、音がする、口が開かない)、顎関節脱臼、抜歯(埋伏歯など)、口唇口蓋裂、抜歯(埋伏歯など)、口唇口蓋裂、神経疾患(感覚がない、ビリビリする)、唾液腺疾患など、口やその周囲の疾患全般を診ておりました。お困りなことがございましたら、お近くの歯科口腔外科医に、ご相談ください。

数年前より、男子バレー部OB会をまとめたいと考えております。御賛同頂ける方はご連絡ください。宜しくお願

プロフィール

1989年3月 鹿児島大学歯学部卒業
1989年4月～1999年3月
東京医科歯科大学歯学部第二口腔外科
1999年9月 世田谷区南烏山にて開業
日本口腔外科学会認定専門医

岸 朝子氏 (第三37) を偲んで



2015年9月「おいしゅうございます」でよく知られた、料理研究家の岸朝子さんが亡くなられました。

会報第88号では『美味しく食べて健康長寿』と題してご寄稿いただきましたが、本当に気さくで優しかった先輩のことが思い出されます。こちらは取材をお願いしている立場でしたのに、事務所の近くのレストランでご馳走になってしまいました。間もなく90歳になられるとは思えないほどお元気で、幅広く楽しいお喋りを交えての食事は忘れられない思い出となりました。この食事のおかげで、なんだか読み応えのある文章をいただけそうな気がして、安心した覚えがあります。

1923年生れの先輩は、当時としては珍しい独立心旺盛な女性で結婚後もご自身が社長の会社で執筆活動に励まれたこと、その合間にも長年駒場のクラス会にも出席されていたことなど、会報の文面と、食事の際の思い出が重なってきます。

先輩の生前のお姿を偲びつつ、ご冥福をお祈りいたします。木村福夫(駒16 広報委員)

特別講演会

「夢を持って生きていこう」

平成27年12月16日、駒場高校第2アリーナで、講師に元五輪サッカー日本代表監督の山本昌邦氏をお迎えし、1・2年生を対象にした特別講演会が松桜会主催で開催されました。

参加した在校生の感想文を紹介いたします。

2年3ホーム 三田健太郎
日本を代表する指導者である山本昌邦さんの語りには説得力があり、心に響くものがありました。印象に残った話は、中田英寿選手が中学時代から夢のために伊語を勉強していたという話です。この話から、どのようなプロセスで目標に辿り着くのか、目標から逆算して「今やらなければいけないこと」に取り組むことが大切だと感じました。このことは駒場生の基幹である勉学・部活動の共に当てはまることだと思ふので、目標の過程を明確にし取り組んでいきたいと思ひます。

最後に、貴重なお話をしてくださった山本昌邦さん、また、お忙しい中、講演会を手配してくださった駒場松桜会の方々に感謝したいです。

ありがとうございます。

◆ ◆ ◆ ◆ ◆

2年保健科 本橋 駿

今回の講演会で私は「技術×戦術×体力×気持ち」で選手の評価が決まるという山本さんのか

け算の話が特に印象に残りました。技術、戦術、体力は限度が10と決まっているけれど気持ちは0になることもあれば100になることもあるとおっしゃっていました。最後まで勝ちたい気持ち強い選手、きつい時に足が一步出せる選手が世界と戦ってきました。例えば中山雅史選手です。足にケガを負っていても気持ちでカバーし、ピッチに立ち点を取ってチームの勝利に貢献する。練習でも一番に来ている強い選手が夢を叶えるんだと思います。私も夢を叶えるために、強い気持ちを持って文武共に頑張ります。

山本昌邦氏プロフィール
アテネ五輪日本代表監督
NHKサッカー解説者
元サッカー日本代表コーチ
元ジュビロ磐田監督

掲示板

コーラルDreamers 2nd コンサート

日 時：2016年4月16日(土)
14:00開演(13:30開場)
※入場無料
場 所：渋谷区文化総合センター大和田
伝承ホール(渋谷駅 徒歩5分)
連絡先：小熊禮子(駒18) 03-5477-6566

母校生徒の活躍 (1月現在)

- 女子バスケットボール部
東京都選手権大会ベスト16
男子バスケットボール部
全国大会東京都予選ベスト16
サッカー部
全国選手権東京都大会ベスト8
体操競技部
東京都高校総合体育大会
団体総合4位 個人跳馬第3位
柔道部
東京都学年別大会
男子団体ベスト8
男子個人ベスト8・3名第3位
剣道部
全国大会都予選女子個人第3位
陸上競技部
東京都新人選手権大会
1種目1名第2位(関東大会出場)
水泳部
東京都選手権大会 男子2種目
女子6種目(関東大会出場)
全国ジュニアオリンピック都予選
100m背泳 200m個人メドレー
(全国大会出場)
演劇部
東京都短編演劇大会 優秀賞
東京都高校文化祭演劇部門中央
大会 演劇研究会会長賞 文化連盟
会長賞 都大会第2位
放送局(KHK)
東京都高校文化祭放送部門決勝
大会 アナウンス部門第4位
新聞局
東京都高校新聞コンクール
準優秀賞
写真部
東京都高校文化祭写真部門
中央大会進出 2名
百人一首部
全国競技かるた学生選手権大会
E級優勝 D級準優勝・第3位
これから母校生徒の応援よろしくお願ひいたします!

◆同期会開催のご案内◆

駒14同期有志の会(紫陽花会)

今年度は会場を変更。ご注意を。
日時 6月25日(土) 12時
会場 パロワテラス(千駄ヶ谷)
会費 5,000円
詳しくはハガキにてご案内します。
連絡先 辻井典子
TEL/FAX
03-3711-1104
メール nori_jin@yahoo.co.jp

駒16同期会

入学して55年、素敵な70代で集まりましょう!
日時 5月20日(金) 14時開宴
会場 渋谷エクセルホテル東急
会費 8,000円
連絡先 駒16事務局
050-3519-7085
幹事代表 松本正子

コチロン誌の予約を受け付けます

かねてより編纂中のコチロン誌が2016年6月に発行されます。ご希望の方には一冊500円(送料別)でお譲りいたしますので松桜会事務局までお問い合わせ下さい。

会報第100号に広告を掲載しませんか

2017年4月に発行される記念すべき会報第100号に掲載する広告を募集いたします。詳細は松桜会事務局までお問い合わせ下さい。

「同窓生スピリット」「地方支部から」はお休みさせていただきました。

松桜会年会費免除のお知らせ

松桜会年会費は、当該年度中に80歳を迎える学年より免除となります。(今年度は駒7回及びこれより上の学年の皆さまが年会費免除会員です)

なお一口千円からのご寄付を承っております。今後ともご支援よろしくお願ひいたします。

寄付者芳名 2016年2月末現在

- 2015年7月以降本年2月末までに、12名と2グループの皆さまから合計8万3千円のご寄付をいただきました。皆さまのご協力を心より感謝申し上げますとともに、引き続き松桜会の活動にご支援賜りますようお願い申し上げます。
第三29 内山 薫
第三41 西島 格
第三42 旧西級同窓会
駒5 岸本 正武
駒5 今村 重仁
駒6 米山 博康
駒6 菊地 良子
駒6 黛地 妙子
駒6 長沢 玲子
駒6 田中 久美子
駒6 榑橋 厚子
駒8 鎌野 玲子
駒14 3日コスモス会
駒16 山田 修爾

訃報

- 堀江 節 先生(保体) (2015年8月8日)
高橋 道彦先生(校長) (2015年10月5日)
庄司 宗雄先生(保体) (2015年11月1日)
謹んで、冥福をお祈りいたします

松桜会講座のお知らせ(平成28年度上期)

4/20(水) 締切

対象者：駒場松桜会会員・母校教職員・PTA会員 他

申込方法：往復はがきに、次の内容を記入してください。

①講座名 ②郵便番号・住所 ③携帯及び固定電話番号 ④氏名

⑤会員-卒業年度 教職員-所属 PTA会員-お子様の氏名・学年・ホーム

☆返信はがきに宛先の住所・氏名を記入してください。1つの講座につき1枚でお申込みください。

申込先：〒153-0044 目黒区大橋 2-18-1 都立駒場高校内(財)駒場松桜会事務局

A 講座

講師

ほうきん

寶金 敏明(駒17)

中央大学法学部卒。東京地裁裁判官、東京法務局長、最高検検事、内閣府情報公開・個人情報保護審査会常勤委員、公証人。現在、弁護士・中央大学法科大学院客員教授。

身近な最新の法律問題

- 第1回 マイナンバー制度 (内容・目的・運用場面・懸念と対処)
- 第2回 プライバシー保護 (グーグル地図・ドローン撮影・肖像権・無断録音・メール開披)
- 第3回 老人を守る法律 (訪問販売・商品欠陥・虚偽説明・個人保証など)
- 第4回 準法律家の活用 (司法書士・宅建士・行政書士・土地家屋調査士など)

定員：30名
 受講料：2,000円
 会場：本校 東館和室

10:30~12:00
 6/4(土)・6/11(土)
 7/9(土)・7/23(土)

B 講座

講師

沼田 英子(駒31)

東京芸術大学美術学部芸術学科卒、同大学大学院修了。英国イーストアングリア大学美術史学部大学院修了。現在、横浜美術館主席学芸員。

印象派の女性画家、メアリー・カサット(講座と展覧会鑑賞)

温かい家庭の情景や母子像で人気の高い印象派の女性画家、メアリー・カサット(1844-1926)の展覧会を鑑賞します。鑑賞会に先立つ2回の講座では、展覧会を担当した学芸員ならではのエピソードなども交えながら、印象派やカサットの人と作品、展覧会の見どころなどについてお話しします。

- 第1回 印象派の絵画
- 第2回 メアリー・カサットの人と作品
- 第3回 「メアリー・カサット」展 鑑賞会(横浜美術館)

定員：30名
 受講料：1,000円
 入館料他：1,500円
 会場：本校 東館和室

10:30~12:00
 7/2(土)・7/16(土)
 7/30(土)(鑑賞会)

C 講座

企画

講座部会

国立劇場 文楽公演観賞

演目：絵本太功記

本能寺の段・妙心寺の段・夕顔棚の段・尼ヶ崎の段

日程：5/20(金)14:00~
 定員：25名
 観劇料：5,310円
 (正価 5,900円)
 会場：国立劇場小劇場

受講生の声

「山手線の駅から歩く路地めぐり」に参加して山手線の駅は、降りたことはあっても、用事のために利用するだけで、町を歩き回ることはしない。大通りではなく路地は迷路でもある。隅々まで土地活用されていて、古代の神社から現代の都市開発ビルまで、様々な物が積み重なり、ひしめき合っている。目黒駅から十ヶ所のポイントをめぐるが、テーマは「民間信仰」。茶屋、坂、寺、橋、墓碑、神社。他の所では、駅、庭園、美術館などが加わることもあり、宝探しのようだ。

「プラタモリ」ではないが、土地の高低差が実感できるのも、歩いてこそである。

知っているようで知らないことが多いのにも驚く。そして、知ることに喜びにワクワクする。同窓生、同級生と行動を共にする楽しさも格別である。

毎回、地図、プリント、区発行のウォーキングマップ、観光マップが用意されているので、復習にも役立ち、ありがたい。幹事の方々のご苦労に、いつも心から感謝している。

立花 鏡子(駒14)

「源氏物語のエッセンス」を受講して仕事も介護も一段落して、ようやく自由な時間ができたというときに、ふと目にした講座でした。同窓会報はそれまでも送られていましたが、忙しさに取り紛れ殆んど読まずにいました。タイミンがよかったのです。テーマにも惹かれましたが卒業以来訪れていなかった母校も懐かしく、5回という長さも初めて参加するには手軽でした。

講師の天野紀代子先生は同窓生で、「源氏物語」愛に溢れた魅力的なお話は毎回面白く、1時間半はあっという間でした。そして全講座が終わってみると、演題どおりに、わずか5回で「源氏物語54帖」のエッセンスが少しわかったような気分になりました。これを引きつかり、はるか昔、3巻で頓挫したままになっている小学館の古典セレクション「源氏物語」を新たな気持ちで読み進めようかと、今思い始めています。

このような機会を設けてくださった講師、幹事の方々には感謝です。また、チャンスがあれば参加させていたいただきたいと思えます。

中津井 泉(駒17)